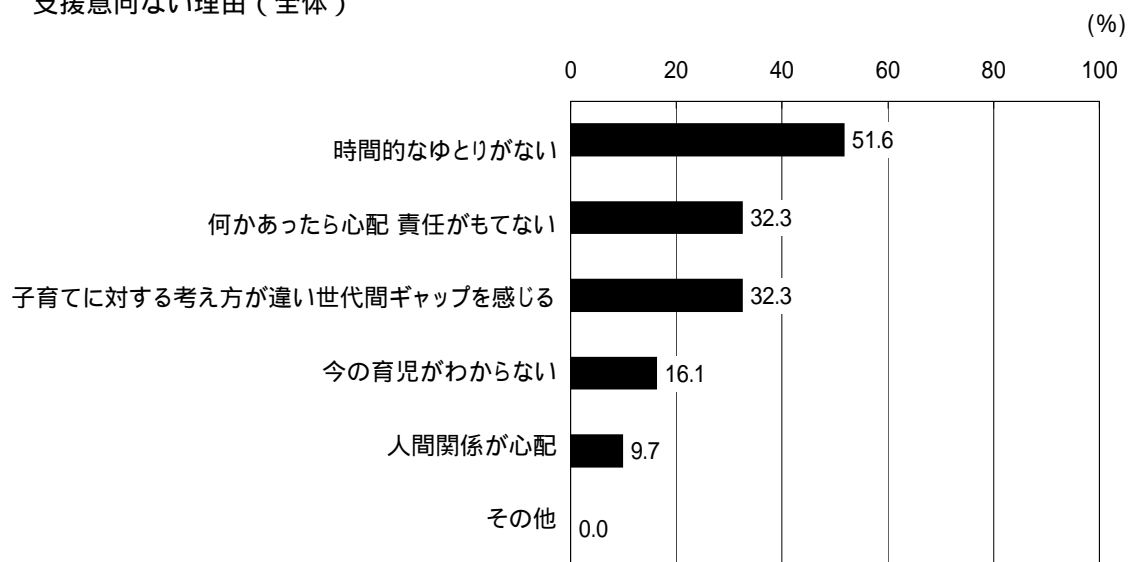


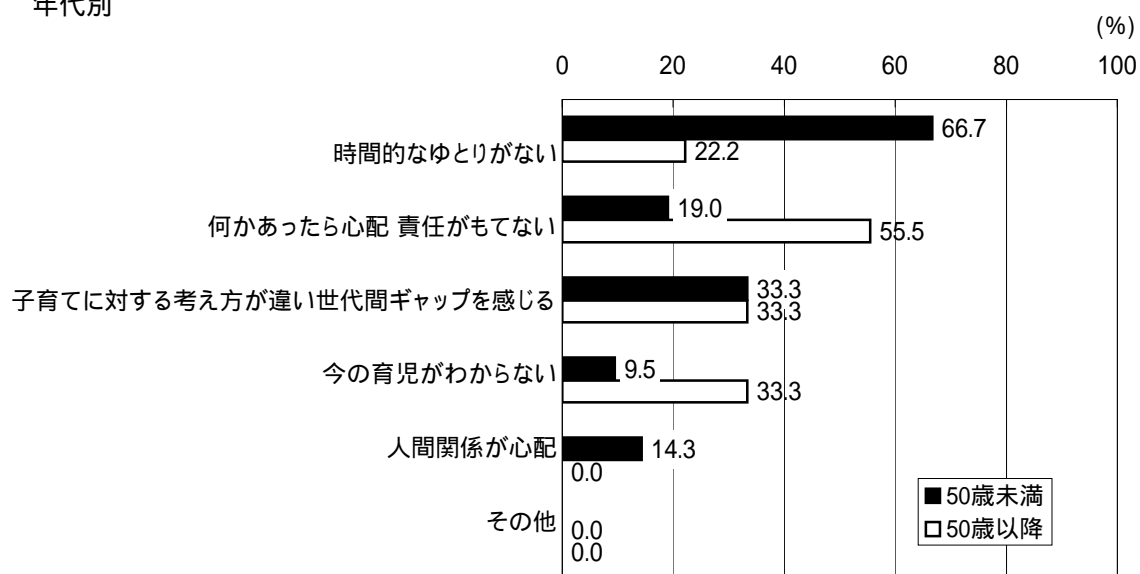
）子育て支援の意向がない理由

- ・ 子育て支援に関心がないと答えた人の理由については、「時間的にゆとりがない」が約50%でトップとなった。
- ・ 60歳未満では「時間的にゆとりがない」が多くなり、60歳以上では「何かあったら心配 責任が持てない」「子育てに対する考え方が違い世代間ギャップを感じる」が多くなった。

支援意向ない理由（全体）



年代別



3. 調査結果概要のまとめ

今回の調査結果の概要をまとめると、

少子化の原因と対策については、

原因として「経済的な負担」と考える人が最も多く、その対策として「子育てのための公的な経済的支援の拡充」を求める声が多かった。次いで「働く女性が増え、仕事と子育ての両立が難しいから」となり、その対策として「女性が出産や子育てをしやすいよう労働条件を整え、保育所を充実させる」ことを求める声につながっている。

子育ての状況等では、

就学前の乳幼児をもつ保護者で、「近隣に育児の協力者がいない」人が4人に1人となっており、「近隣に協力者がいる」人では「乳幼児サークルや子育てサークル」を利用している人が多い。

低学年の児童の多くは平日の昼間・休日は主に自宅で過ごすことが多く、あまり外で遊ばない。また「学童クラブ事業」を利用している児童の3割が帰っても大人がいない家庭となった。

子育てに関する悩みや不安では、

就学前の乳幼児、低学年の児童をもつ保護者とも「しつけ」と答えた人が最も多く、次いで就学前の保護者では「子どもの発育や発達」が多く、低学年の保護者では「教育やならいごと」が多かった。

子育てに悩みや不安を感じている（感じた）人の中で、就学前では「子育てが精神的負担に感じる」人が最も多く、低学年では「経済的なゆとりがない」が多かった。

悩みや不安があっても誰にも相談しなかった保護者が4人に1人となった。その内、約6割が「自分で解決できる」から相談しなかった保護者で、「近くに相談できる人がいなかった」保護者が約3割、「悩んだり考えたりしなくなかった」保護者が約2割となった。

相談した相手は、「友人・知人」、「家族・親族」が7割以上で、専門機関への相談は少ない。

希望する「相談できたり情報を収集できる場」としては、身近なところで子どもといっしょに利用ができ、相談や情報の収集、子どものしつけについて助言が得られ、子どもが親から離れて遊べて親同士が気軽に交流できる場（施設）が求められており、「こどもみらい館」のような施設が身近にあることが理想である。

子育て情報の入手ルートについては、

「友人・知人」が6割以上でトップ。「広報誌」も5割以上あり有力な情報の提供手段である。また、保健所や保育所（園）、児童館での情報提供は、直接当事者に情報を手渡す手段として有効である。

子育て支援事業に関しては、

「学童クラブ事業」については、認知度もほぼ9割あり、利用してみたい事業としてもトップとなった。「一時保育」「乳幼児クラブ・子育てサークル」は5割を超える認知度であるが、「病気回復期の保育」「ショートステイ」「ファミリー・サポート」「トワイライトステイ」は4割以下の認知度となった。全体的には「学童クラブ事業」や「乳幼児クラブ・子育てサークル」は気軽に利用されており、利用してみたい事業では、認知度では低かった「ファミリーサポート」が上位にあがっている。

子育て相談事業に関しては、

相談機関としては、「児童相談所」「こどもみらい館」がよく知られており、身近にある「地域子育てステーション」「子ども支援センター」は独自のアピールが求められている。「こどもみらい館」は、利用した機関、利用してみたい機関でもトップとなり、評価も高い。

一般の方の子育て支援に関する意識状況に関しては、

子育て支援に関心があり、地域で子育て支援をしたいと思っている人には、身近なところでの相談や声かけ等は気軽に取り組める支援活動として参加意向が高い。

子育て支援へのボランティア参加を進めていくには、子育て支援が可能な時間帯等として最も回答が多かった「週に1回程度、午前10時～正午、もしくは午後2～4時」の2時間程度の活動としてプログラムを用意していくことが望ましい。

参 考 資 料

アンケート調査用紙

- ・ 就 学 前
- ・ 小 学 校 低 学 年
- ・ 一 般

南区基本計画推進事業

子育てについてのアンケート



南区まちづくり推進会議，南区子ども問題連絡会，南区社会福祉協議会，南区役所では，将来のまちづくりの指針である「南区基本計画」の一環として，地域での子育て支援のネットワークづくりに取り組んでいます。

このアンケートは，現在，小学生以下のお子さんの子育てをされている方々を対象に，区民の皆様の子育ての状況や子育てに関する意識，さらには子育て支援に対するニーズ等について調査し，今後の取り組みに活用させていただくものです。

皆様のご協力を，よろしくお願いいたします。



南区まちづくり推進会議・南区子ども問題連絡会
南区社会福祉協議会・京都市南区役所

1 あなたの年代・性別等についてお答えください。

(1)年代 20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上

(2)性別 男性・女性

(3)家族構成・お子さんの年齢

お子さん(18歳未満)の人数は?()人

お子さん(18歳未満)の年齢は?()歳,()歳,()歳,()歳,()歳,

同居のご家族の人数は?()人

ご家族の構成は?(当てはまる記号に, を付けてください。複数回答可)

1.おじいさん(a父方・b母方) 2.おばあさん(a父方・b母方)

3.お父さん 4.お母さん 5.子ども 6.その他()

2 近年,女性が生涯に生む子供の数が低下し,少子社会が到来したと言われますが,こうした問題に関心がありますか?(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 非常に関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

3 出生率が低下している原因は何だと思いますか?(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てに楽しみが感じられないから
2. 子どもの将来が不安だから
3. 子育ては,精神的・肉体的に負担が大きいから
4. 夫婦で趣味や余暇等を大切に人が増えたから
5. 結婚の時期が遅くなっているから
6. 結婚しない人が増えたから
7. 子育てをするのに(a夫・b妻)の協力が無いから
8. 子育ての経済的負担が大きいから
9. 働く女性が増え,仕事と子育ての両立が難しいから
10. 生活環境が悪くなったから
11. 住宅事情が悪いから
12. その他()



4 子どもを生み育てやすくするためにはどのようにしたらいいと思われませんか?(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てのための公的な経済的支援(児童手当・乳幼児医療など)充実する
2. 女性が出産や子育てをしやすいように労働条件を整え,保育所を充実させる
3. 子育てに対する意識を変える(男性と女性が一緒に家事・育児に参加するなど)
4. 地域で妊娠・出産や子育てについて気軽に相談でき助け合えるシステムを作る
5. 子育て中も文化・スポーツ・学習など積極的に社会参加ができる機会を増やす(子ども連れで安心して講演会や行事に参加できるよう保育ルームを作るなど)

6. 児童館や公園を整備して、子どもが安心して遊べる場所を増やす
7. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
8. 不妊治療・医療の充実を図る
9. その他()

5 あなたは、子育てに関する様々な施設や制度についての情報を、どこから得ておられますか？(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 親族(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟姉妹等)
2. 友人・知人(a 近所の方・b 子育てサークル)
3. 書籍(a 雑誌・b 専門書等)
4. 新聞・テレビ
5. 広報誌(a 市民しんぶん全市版・b 市民しんぶん南区版・c 保育所(園)だより・d 南区子育てマップ・e その他)
6. 母子健康手帳
7. 各種の機関・施設等(a 保健所・b 福祉事務所・c 幼稚園・d 保育所(園)・e 児童館・f 小児科医院等の医療機関・g スーパー等の商業施設・h その他)
8. インターネット
9. その他()

6 子育ての状況等についてお答えください。

複数のお子様がおられる場合は、就学前(0～6歳)のお子さんお一人に特定してお答えください。

(1) 保育の状況について

平日昼間のお子さんの保育を主に行っている人(場所)は？

(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 同居の家族(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
2. 保育所(園)
3. 幼稚園
4. 同居していない親族や知人
5. その他()

育児に協力いただける方は近くにおられますか？

(当てはまる記号に を付けてください)

1. いる
2. いない



A「いる」に をつけられた方にお尋ねします。その方との距離・関係は？（複数回答可）。

1. 同居(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
2. 歩いていける距離(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
3. 自転車で行ける距離(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
4. 車で1時間以内で行ける距離(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
5. 車で1時間以上の距離(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)

病気や急用等で家族がお子さんを見られなくなったら、誰に見てもらいますか？

(当てはまる記号に3つまで を付けてください)

1. 同居していない親族
2. 近所の方・知人・友人
3. ショートステイ(京都市の制度)を利用する
4. 一時保育(京都市の制度)を利用する
5. その他()



(2)子育ての相談や情報の収集について

子育てについて悩んだり、不安に思ったことはありますか？(どちらか当てはまる記号に を付けてください)

1. ある
2. ない

A「ある」に をつけられた方にお尋ねします。何に悩んだり、不安に思われましたか？

(A)【子どもさんのこと】(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子どもの発育・発達
2. 教育・ならいごとについて
3. 子どものしつけ
4. 近くに同年代の子供がいない・少ない
5. 子どもの遊び場がない・少ない・わからない
6. その他()



(B)【あなたご自身のこと】(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. まわりの人とのつきあい(a 親同士 b 祖父母等 c 近所)
2. 親同士の情報交換の場がない
3. リフレッシュしたいときに子どもを預ける場所がない
4. ちょっとしたことを聞ける相談相手が近くにいない
5. 経済的なゆとりがない
6. 子育てが精神的に負担に感じる(a なんとなくイライラする b 自分の時間がとりにくい c 子どもがかわいく思えない)
7. その他()

悩みや不安を相談されましたか？(どちらか当てはまる記号に を付けてください)。

1. 相談した
2. 相談しなかった

A「相談した」とお答えの方にお尋ねします。誰に相談されましたか？(複数回答可)。

1. 家族・親族等(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
2. 友人・知人
3. 保育所(園)・学校
4. 保健所
5. 子どもの相談機関(a 児童相談所・b 子ども支援センター・c その他)
6. 医療機関
7. その他()

B「相談しなかった」とお答えの方にお尋ねします。なぜ相談されませんでしたか？

(複数回答可)。

1. 自分で解決できる
2. 悩んだり, 考えたくなかった
3. 近くに相談できる人がいなかった
4. その他()

子育てに関する相談・情報の場としてどのような場を希望されますか？

(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. そこで相談したり, 情報が得られる場
2. 親同士が気軽に集える場
3. 子どもと遊んでくれたり, 親にしつけのアドバイスをしてくれる場
4. 電話で相談できる場所
5. 夜間や休日にも利用できる場所
6. 気軽に家庭訪問して相談に乗ってくれる場所
7. その他()



7 次の ~ までの子育て支援事業についてお答えください。

(事業の内容等については, 別紙資料をご参照ください)。

学童クラブ事業	ショートステイ
トワイライトステイ	一時保育
病気回復期の保育	ファミリー・サポート
乳幼児クラブ・子育てサークルへの支援	

(1) 上の ~ までの事業の中で, 「知っている」事業の番号をご記入ください。

()

(2) 上の ~ までの事業の中で, 「利用したことがある(している)」事業の番号をご記入ください。

()

Aまた, 利用された感想を自由にご記入ください。

[]

(3)上の ~ までの事業の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」事業の番号をご記入ください。

()

(4)上記以外に「こんな支援事業があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください

[]

8 次の ~ までの相談機関についてお答えください。

(相談機関の内容等については、別紙資料をご参照ください)。

児童相談所 子ども支援センター 地域子育て支援ステーション こどもみらい館
--



(1)上の ~ までの機関の中で、「知っている」機関の番号をご記入ください。

()

(2)上の ~ までの機関の中で、「利用したことがある(している)」機関の番号をご記入ください。

()

Aまた、利用された感想を自由にご記入ください。

[]

(3)上の ~ までの機関の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」機関の番号をご記入ください。

()

(4)上の ~ までの機関以外の相談機関をご存知(ご利用)でしたらご記入ください。

機関名()

(5)上記以外に「こんな相談機関があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください。

[]

9 「南区子育てマップ」についてお答えください(当てはまる記号に を付け、必要事項にご記入ください)。

(1)「南区子育てマップ」をお持ちですか？

1. 持っている

2. 持っていない(a 知っているが持っていない・b 知らない)



A「持っている」に をつけられた方にお尋ねします。

(A)どこで入手されましたか？



1. 社会福祉協議会
2. 区役所(a 地域振興課窓口・b 保健所・c 福祉事務所)
3. 保育所(園), 幼稚園
4. 児童館
5. その他()

(B)「南区子育てマップ」の内容やイラストについてご意見ご感想をご記入ください。

[]

10 今後の子育て支援事業(サービス)について

今後,どのようなサービスがあればよいと思われませんか？

また,現在あるサービスについても自由にご意見をご記入ください。



[]



11 子育てに関わることで,ご意見・ご提案がありましたら,自由にお書きください。



[]



ご協力ありがとうございました。

【各種の子育て情報を発信！】

南区子育てマップホームページ <http://www.m-syakyo-kyoto.jp/kosodate-map/>

南区基本計画推進事業

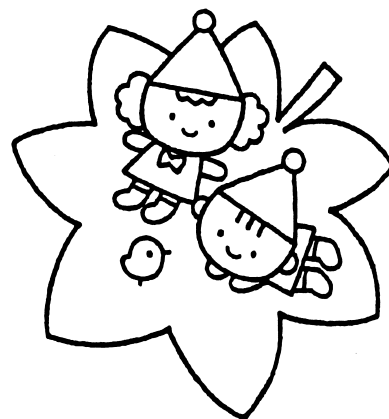
子育てについてのアンケート



南区まちづくり推進会議，南区子ども問題連絡会，南区社会福祉協議会，南区役所では，将来のまちづくりの指針である「南区基本計画」の一環として，地域での子育て支援のネットワークづくりに取り組んでいます。

このアンケートは，現在，小学生低学年のお子さんの子育てをされている方々を対象に，区民の皆様の子育ての状況や子育てに関する意識，更には子育て支援に対するニーズ等について調査し，今後の取り組みに活用させていただくものです。

皆様のご協力を，よろしくお願いいたします。



南区まちづくり推進会議・南区子ども問題連絡会
南区社会福祉協議会・京都市南区役所

1 あなたの年代・性別等についてお答えください。

(1)年代 20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上

(2)性別 男性・女性

(3)家族構成・お子さんの年齢

お子さん(18歳未満)の人数は?()人

お子さん(18歳未満)の年齢は?()歳,()歳,()歳,()歳,()歳,

同居のご家族の人数は?()人

ご家族の構成は?(当てはまる記号に, を付けてください。複数回答可)

1. おじいさん(a父方・b母方) 2. おばあさん(a父方・b母方)

3. お父さん 4. お母さん 5. 子ども 6. その他()

2 近年、女性が生涯に生む子供の数が低下し、少子社会が到来したと言われますが、こうした問題に関心がありますか?(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 非常に関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

3 出生率が低下している原因は何だと思いますか?(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てに楽しみが感じられないから
2. 子どもの将来が不安だから
3. 子育ては、精神的・肉体的に負担が大きいから
4. 夫婦で趣味や余暇等を大切に人が増えたから
5. 結婚の時期が遅くなっているから
6. 結婚しない人が増えたから
7. 子育てをするのに(a夫・b妻)の協力が無いから
8. 子育ての経済的負担が大きいから
9. 働く女性が増え、仕事と子育ての両立が難しいから
10. 生活環境が悪くなったから
11. 住宅事情が悪いから
12. その他()



4 子どもを生み育てやすくするためにはどのようにしたらいいと思われませんか?(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てのための公的な経済的支援(児童手当・乳幼児医療など)充実する
2. 女性が出産や子育てをしやすいように労働条件を整え、保育所を充実させる
3. 子育てに対する意識を変える(男性と女性が一緒に家事・育児に参加するなど)
4. 地域で妊娠・出産や子育てについて気軽に相談でき助け合えるシステムを作る
5. 子育て中も文化・スポーツ・学習など積極的に社会参加ができる機会を増やす(子ども連れで安心して講演会や行事に参加できるよう保育ルームを作るなど)

6. 児童館や公園を整備して、子どもが安心して遊べる場所を増やす
7. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
8. 不妊治療・医療の充実を図る
9. その他()

5 あなたは、子育てに関する様々な施設や制度についての情報を、どこから得ておられますか？(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 親族(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟姉妹等)
2. 友人・知人(a 近所の方・b 子育てサークル)
3. 書籍(a 雑誌・b 専門書等)
4. 新聞・テレビ
5. 広報誌(a 市民しんぶん全市版・b 市民しんぶん南区版・c 保育所(園)だより・d 南区子育てマップ・e その他)
6. 母子健康手帳
7. 各種の機関・施設等(a 保健所・b 福祉事務所・c 幼稚園・d 保育所(園)・e 児童館・f 小児科医院等の医療機関・g スーパー等の商業施設・h その他)
8. インターネット
9. その他()

6 子育ての状況等についてお答えください。

複数のお子さんがおられる場合は、小学生低学年のお一人に特定してお答えください。

(1) お子さんの家での過ごし方

平日の放課後(授業終了から夕食までの間)、お子さんは主にどこで過ごされますか？

(当てはまる記号に一つだけ を付けてください)。

1. 自宅
2. 知人・友人宅
3. 小学校
4. 学習塾・習い事の教室
5. 児童館・学童クラブ
6. 公園・広場等
7. その他()



学童クラブ事業(放課後を児童館・学童クラブで過ごす)を利用されている方にお尋ねします。
学童クラブの終了後、お子さんはどう過ごされますか？

(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 家に帰る(a 親が在宅・b 同居の大人が在宅・c 兄弟が在宅・d 家族は不在で
()時間ほど帰りを待つ)
2. 祖父母等の家で待つ
3. 知人・友人の家で待つ
4. その他()

休日にお子さんは主にどこで過ごされますか？

1. 自宅
2. 知人・友人宅
3. 学習塾・習い事の教室
4. 公園・広場等
5. その他()



(2)子育ての相談や情報の収集について(どちらか当てはまる記号に を付けてください)。

子育てについて悩んだり、不安に思ったことはありますか？

1. ある
2. ない

A「ある」に をつけられた方にお尋ねします。何に悩んだり、不安に思われましたか？

(A)【子どもさんのこと】(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子どもの発育・発達
2. 教育・ならいごとについて
3. 子どものしつけ
4. 近くに同年代の子供がいない・少ない
5. 子どもの遊び場がない、少ない、わからない
6. その他()



(B)【あなたご自身のこと】(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. まわりの人とのつきあい(a 親同士 b 祖父母等 c 近所)
2. 親同士の情報交換の場がない
3. リフレッシュしたいときに子どもを預ける場所がない
4. ちょっとしたことを聞ける相談相手が近くにいない
5. 経済的なゆとりがない
6. 子育てが精神的に負担に感じる(a なんとなくイライラする b 自分の時間がとりにくい
c子どもがかわいく思えない)
7. その他()

悩みや不安を相談されましたか？(どちらか当てはまる記号に を付けてください)。

1. 相談した
2. 相談しなかった

A「相談した」とお答えの方にお尋ねします。誰に相談されましたか？(複数回答可)。

1. 家族・親族等(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟・e その他)
2. 友人・知人
3. 保育所(園)・学校
4. 保健所
5. 子どもの相談機関(a 児童相談所・b 子ども支援センター・c その他)
6. 医療機関
7. その他()

B「相談しなかった」とお答えの方にお尋ねします。なぜ相談されませんでしたか？

(複数回答可)。

1. 自分で解決できる
2. 悩んだり, 考えたくなかった
3. 近くに相談できる人がいなかった
4. その他()



子育てに関する相談・情報の場としてどのような場を希望されますか？

(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. そこで相談したり, 情報が得られる場
2. 親同士が気軽に集える場
3. 子どもと遊んでくれたり, 親にしつけのアドバイスをしてくれる場
4. 電話で相談できるところ
5. 夜間や休日にも利用できる場所
6. 気軽に家庭訪問して相談に乗ってくれるところ
7. その他()



7 次の ~ までの子育て支援事業についてお答えください。

(事業の内容等については, 別紙資料をご参照ください)。

学童クラブ事業	ショートステイ
トワイライトステイ	一時保育
病気回復期の保育	ファミリー・サポート
乳幼児クラブ・子育てサークルへの支援	

(1)上の ~ までの事業の中で, 「知っている」事業の番号をご記入ください。

()

(2)上の ~ までの事業の中で, 「利用したことがある(している)」事業の番号をご記入ください。

()

Aまた, 利用された感想を自由にご記入ください。

[]

(3)上の ~ までの事業の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」事業の番号をご記入ください。

()

(4)上記以外に「こんな支援事業があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください

[]

8 次の ~ までの相談機関についてお答えください。
(相談機関の内容等については、別紙資料をご参照ください)。

児童相談所 子ども支援センター 地域子育て支援ステーション こどもみらい館
--



(1)上の ~ までの機関の中で、「知っている」機関の番号をご記入ください。

()

(2)上の ~ までの機関の中で、「利用したことがある(している)」機関の番号をご記入ください。

()

Aまた、利用された感想を自由にご記入ください。

[]

(3)上の ~ までの機関の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」機関の番号をご記入ください。

()

(4)上の ~ までの機関以外の相談機関をご存知(ご利用)でしたらご記入ください。

機関名()

(5)上記以外に「こんな相談機関があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください。

[]

9 「南区子育てマップ」についてお答えください(当てはまる記号に を付け、必要事項にご記入ください)。

(1)「南区子育てマップ」をお持ちですか？

1. 持っている

2. 持っていない(a 知っているが持っていない・b 知らない)



A「持っている」に をつけられた方にお尋ねします。

(A) どこで入手されましたか？

1. 社会福祉協議会
2. 区役所 (a 地域振興課窓口・b 保健所・c 福祉事務所)
3. 保育所(園), 幼稚園
4. 児童館
5. その他()

(B) 「南区子育てマップ」の内容やイラストについてご意見ご感想をご記入ください。

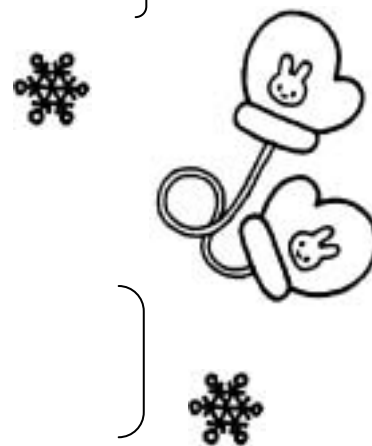
[]

10 今後の子育て支援事業(サービス)について

今後, どのようなサービスがあればよいと思われますか？

また, 現在あるサービスについても自由にご意見をご記入ください。

[]



11 子育てに関わることで, ご意見・ご提案がありましたら, 自由にお書きください。

[]



ご協力ありがとうございました。

【各種の子育て情報を発信！】

南区子育てマップホームページ <http://www.m-syakyo-kyoto.jp/kosodate-map/>

南区基本計画推進事業

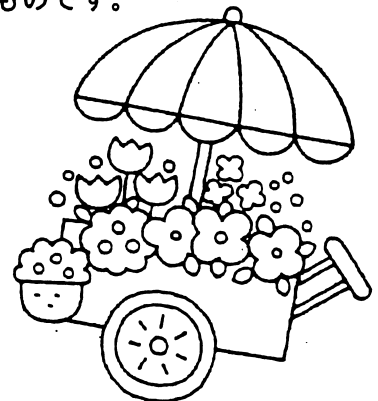
子育てについてのアンケート



南区まちづくり推進会議，南区子ども問題連絡会，南区社会福祉協議会，南区役所では，将来のまちづくりの指針である「南区基本計画」の一環として，地域での子育て支援のネットワークづくりに取り組んでいます。

このアンケートは，広く区民の皆様を対象に，区民の皆様の子育ての状況や子育てに関する意識，更には子育て支援に対するニーズ等について調査し，今後の取り組みに活用させていただくものです。

皆様のご協力を，よろしくお願いいたします。



南区まちづくり推進会議・南区子ども問題連絡会
南区社会福祉協議会・京都市南区役所

1 あなたの年代・性別等についてお答えください。

(1)年代 20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上

(2)性別 男性・女性

(3)家族構成・お子さんの年齢

お子さん(18歳未満)の人数は?()人

お子さん(18歳未満)の年齢は?()歳,()歳,()歳,()歳,()歳,

同居のご家族の人数は?()人

ご家族の構成は?(当てはまる記号に, を付けてください。複数回答可)

1.おじいさん(a父方・b母方) 2.おばあさん(a父方・b母方)

3.お父さん 4.お母さん 5.子ども 6.その他()

2 近年,女性が生涯に生む子供の数が低下し,少子社会が到来したと言われますが,こうした問題に関心がありますか?(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 非常に関心がある
2. ある程度関心がある
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

3 出生率が低下している原因は何だと思いますか?(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てに楽しみが感じられないから
2. 子どもの将来が不安だから
3. 子育ては,精神的・肉体的に負担が大きいから
4. 夫婦で趣味や余暇等を大切に人が増えたから
5. 結婚の時期が遅くなっているから
6. 結婚しない人が増えたから
7. 子育てをするのに(a夫・b妻)の協力が無いから
8. 子育ての経済的負担が大きいから
9. 働く女性が増え,仕事と子育ての両立が難しいから
10. 生活環境が悪くなったから
11. 住宅事情が悪いから
12. その他()



4 子どもを生み育てやすくするためにはどのようにしたらいいと思われませんか?

(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 子育てのための公的な経済的支援(児童手当・乳幼児医療など)充実する
2. 女性が出産や子育てをしやすいように労働条件を整え,保育所を充実させる
3. 子育てに対する意識を変える(男性と女性が一緒に家事・育児に参加するなど)
4. 地域で妊娠・出産や子育てについて気軽に相談でき助け合えるシステムを作る
5. 子育て中も文化・スポーツ・学習など積極的に社会参加ができる機会を増やす(子ども連れで安心して講演会や行事に参加できるよう保育ルームを作るなど)

6. 児童館や公園を整備して、子どもが安心して遊べる場所を増やす
7. 妊産婦や乳幼児の保健指導等を充実する
8. 不妊治療・医療の充実を図る
9. その他()

5 あなたは、子育てに関する様々な施設や制度についての情報を、どこから得ておられますか？(当てはまる記号に3つまで を付けてください)。

1. 親族(a 夫・b 妻・c 親・d 兄弟姉妹等)
2. 友人・知人(a 近所の方・b 子育てサークル)
3. 書籍(a 雑誌・b 専門書等)
4. 新聞・テレビ
5. 広報誌(a 市民しんぶん全市版・b 市民しんぶん南区版・c 保育所(園)だより・d 南区子育てマップ・e その他)
6. 母子健康手帳
7. 各種の機関・施設等(a 保健所・b 福祉事務所・c 幼稚園・d 保育所(園)・e 児童館・f 小児科医院等の医療機関・g スーパー等の商業施設・h その他)
8. インターネット
9. その他()

6 次の ~ までの子育て支援事業についてお答えください。
(事業の内容等については、別紙資料をご参照ください)。

学童クラブ事業	ショートステイ
トワイライトステイ	一時保育
病気回復期の保育	ファミリー・サポート
乳幼児クラブ・子育てサークルへの支援	



(1) 上の ~ までの事業の中で、「知っている」事業の番号をご記入ください。
()

(2) 上の ~ までの事業の中で、「利用したことがある(している)」事業の番号をご記入ください。
()

A また、利用された感想を自由にご記入ください。

()

(3) 上の ~ までの事業の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」事業の番号をご記入ください。

()

(4) 上記以外に「こんな支援事業があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください

()

- 7 次の ~ までの相談機関についてお答えください。
(相談機関の内容等については、別紙資料をご参照ください)。

児童相談所
子ども支援センター
地域子育て支援ステーション
こどもみらい館



- (1) 上の ~ までの機関の中で、「知っている」機関の番号をご記入ください。
()
- (2) 上の ~ までの機関の中で、「利用したことがある(している)」機関の番号をご記入ください。
()
A また、利用された感想を自由にご記入ください。
()
- (3) 上の ~ までの機関の中で、「利用したことはないが必要があれば利用したい(してみたい)」機関の番号をご記入ください。
()
- (4) 上の ~ までの機関以外の相談機関をご存知(ご利用)でしたらご記入ください。
機関名()
- (5) 上記以外に「こんな相談機関があればいいな」と思われるものがあれば、その内容を自由にご記入ください。
()

- 8 あなたは、若い世代の子育てを支援することに関心がおありですか？
(当てはまる記号に を付けてください)。

1. 関心がある
2. 関心はない
3. どちらともいえない



- (1) 「関心がある」とお答えの方にお尋ねします。お住まいの地域で、子育てを支援したいと思われたことがありますか？
1. 思ったことがある
 2. 思ったことはない
 3. どちらともいえない

「思ったことがある」とお答えの方にお尋ねします。

A できそうなことは何ですか？(複数回答可)

1. 孫の世話などの協力
2. 子ども連れの親子を見かけたら声をかける
3. 近所の親から相談をもちかけられたら相談に乗る
4. 子育て講座や講演会に参加する
5. 子育てに関するボランティアとして活動する
6. 地域の子育ての行事に参加する
7. 託児等, 子育てのヘルパー(有償)として活動する
8. その他()



B できそうな支援に対して, 可能な時間等はどの程度ですか？

(A) 割合	(B) 1回あたりの時間	(C) 時間帯(複数回答可)
1. 毎日	1. 1時間以上	1. 8～10時
2. 週に2～3回	2. 2時間以上	2. 10～12時
3. 週に1回	3. 3時間以上	3. 12～14時
4. 2週間に1回	4. それ以上	4. 14～16時
5. 1カ月に1回		5. 16～18時
		6. 18～20時

「思ったことはない」とお答えの方にお尋ねします。その理由をお聞かせください。

1. 時間的なゆとりがない
2. 何かあったら心配 責任が持てない
3. 人間関係が心配
4. 子育てに対する考え方が違い世代間ギャップを感じる
5. 今の育児がわからない
6. その他



9 子育てに関わることで, ご意見・ご提案がありましたら, どんなことでも結構ですのでご自由にお書きください。



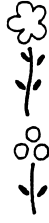
ご協力ありがとうございました。

【各種の子育て情報を発信！】

南区子育てマップホームページ <http://www.m-syakyo-kyoto.jp/kosodate-map/>



京都市の「子育て支援事業」



事業名	支援の内容	問合せ・申し込み
① 学童クラブ事業	◆月～土曜の午後（土曜は午前も）に保護者が面倒をみられない小学1～3年生を，児童館や学童保育所でお世話する事業	区内の各児童館・学童保育所
② ショートステイ	◆保護者の病気などで家庭で養育が困難となった小学生以下の子どもを，一時的に児童養護施設等で預かりする事業	南区役所福祉部（福祉事務所） Tel681-3111
③ トワイライトステイ	◆仕事などで保護者の帰宅が遅い小学生を，児童養護施設でお預かりする事業	南区役所福祉部（福祉事務所） Tel681-3111
④ 一時保育	◆仕事などで一週間に数回程度の保育が必要ときや保護者がリフレッシュしたい時などに，保育所で就学前の子どもをお預かりする事業	一時保育を実施している保育所（園） ・南保育所 Tel671-6450 ・随林寺保育園 Tel691-0406
⑤ 病氣回復期の保育	◆病氣の回復期で集団保育が困難な就学前の子どもを家庭でみられない場合に，医療機関でお預かりする事業	次の医療機関 ・武田総合病院 Tel572-6617 ・京都桂病院 Tel392-1224 ・金井病院（船子ヶアすく） Tel631-4313
⑥ ファミリーサポート	◆育児の援助を受けたい市民と援助したい市民を会員として登録し，3か月～12歳の子どもの短時間の保育や保育所への送り迎えなどを紹介・斡旋する事業	ファミリー・サポートセンター Tel255-2234(児童館学童連盟内)
⑦ 乳幼児クラブ・子育てサークルへの支援	◆児童館・保育所（園）などに子育て中の親が集まり，手遊びなどでふれあい（交流）を深める事業	区内の各児童館・保育所（園）



【別紙資料】

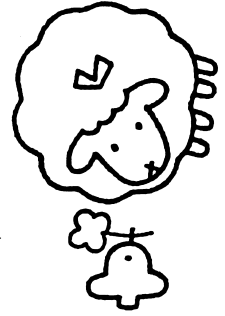
京都市の「相談機関」



機関名	相談内容	問合せ・申し込み
① 児童相談所	◆子育ての不安、発達の遅れ、障害、不登校、非行に関する相談や、子どもを家庭で育てられない場合の相談など、子どもに関するあらゆる相談に対応している。また、虐待の通告も受け付ける。	児童相談所 Tel801-2929 ・子ども虐待SOS専用電話(24時間受付) Tel801-1919
② 子ども支援センター	◆福祉事務所内にあり、子どもに関するあらゆる相談を受け付け、カウンセリングやブレイクセラピーなどを実施する。	福祉事務所 Tel681-3111
③ 地域子育て支援ステーション	◆京都市から指定を受けた保育所(園)及び児童館で、「子育てについての相談」や「子育て講座」などを行う。	指定を受けた保育所(園)・児童館 ・久世第二保育所 Tel931-0692 ・吉祥院保育所 Tel672-2040 ・山ノ本保育所 Tel691-4244 ・久世西保育所 Tel922-0007 ・随林寺保育園 Tel691-0406 ・法光院保育園 Tel691-0225 ・希望の家保育園 Tel681-6881 ・共栄保育園 Tel672-4572 ・石原保育所 Tel691-2494 ・塔南の園児童館 Tel662-2761 ・南大内児童館 Tel671-1703 ・洛陽児童館 Tel672-0555
④ こどもみらい館	◆乳幼児の「子どもなんでも相談」として、電話や来館による相談カウンセリングなどを行う。	こどもみらい館 Tel254-5001

【各種の子育て情報を発信!】

南区子育てマップホームページ <http://www.m-syakyo-kyoto.jp/kosodate-map/>



南区基本計画推進事業

子育てについてのアンケート報告書

平成16年10月発行

発行： 南区まちづくり推進会議
南区子ども問題連絡会
社会福祉法人京都市南区社会福祉協議会
京都市南区役所

編集： 南区子ども問題連絡会
山下治雄，平田和洋，藤井 瞳，小柴千裕，
大上美代子，井上直樹，日下部清枝，中川左知，
池田 健，芦田和邦，林美保子，伊藤ゆか，
西村博和，横田利之，浜矢洋子（順不同・敬称略）
(事務局)

京都市南区西九条南田町1-3
京都市南区役所福祉部支援課 TEL681-3214(直通)

